

請願第19号

地域における社会教育をコーディネートし推進する専門人材の育成に関する請願

1 趣 旨

今日の地域社会では、人間関係や連帯感が希薄になっており、ほんの一部の人が地域活動を担うかたちになっている。また、組織や団体の相互交流や情報交換が不十分であり、世代のタテのつながりが薄れてきている。それに伴い、これまで子どもたちが地域や家庭で自然に身につけてきた社会性が、生活様式の変化に伴って身につけることが年々難しくなっている。

さらに、少子化で地域の中に子どもがいないという状況が起きている。これまで地域づくりの中心的な役割を果たしていた社会教育団体(子ども会など)の存続も厳しい状況である。

学校だけでなく、地域社会の中で子どもたちの主体性や協調性等を育むためにも、地域において子どもたちの教育をコーディネートし、社会教育を推進する社会教育士等の地域の学びを支える専門人材等の育成を推進することが必要である。

そこで、下記のとおりに請願する。

記

子どもたちはもちろん、県民全てが生涯に渡って学びの支援を受けられるように、地域における社会教育をコーディネートし、推進する専門人材を育成してほしい。

2 提 出 者

福井の教育をよくするための県民連合 会長 室田浩和

3 紹 介 議 員

仲倉典克、西畑知佐代、西本恵一、細川かをり

4 受理年月日

令和2年11月19日